

講演会「繊維産業におけるサーキュラーエコノミーと脱炭素への挑戦」

繊維産業の持続的な発展と、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、業界ではさまざまな技術開発や実践的な取り組みが積極的に進められおり、サプライチェーン全体を視野に入れた持続可能なものづくりに関心が高まっていると考えています。

本講演会では、「繊維産業におけるサーキュラーエコノミーと脱炭素への挑戦」をテーマに、環境負荷の可視化、技術開発、素材活用から産学連携まで幅広い事例をご紹介します。

繊維産業が直面している環境課題への対応や、今後の環境技術を考える上でご参考になる機会と考えていますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

【日時】2026年10月14日（水）

【会場】オンライン開催（Microsoft Teams）

【内容】予定

12:45～13:45	講演（１）「ファッション産業の脱炭素化に向けた Scope3 算定ガイドラインの策定と実装 ーガイドライン策定 WG での検討を通じてー」 （一社）ジャパンサステナブルファッションアライアンス （一財）日本繊維製品品質技術センター 技術支援チーム チームリーダー 竹内 大祐
13:55～14:55	講演（２）「県内で排出される繊維廃材を活用したマテリアルリサイクル糸『ぐるぐるヤーン』 開発の事例紹介と今後の課題について」 （一社）ぐるぐるふくい 代表理事 阿部佐保子
15:05～16:05	講演（３）「独自のケミカルリサイクル技術による『繊維 to 繊維』商用化の実績と今後の展開」 （株）JEPLAN 代表取締役 執行役員社長 高尾 正樹
16:15～17:15	講演（４）「Farm to yarn」 Curelabo（株）代表取締役 山本 直人

【主催】日本繊維機械学会

【協賛】大阪染色協会、関西ファッション連合

【参加費（税別）】会員 15,000 円、非会員 23,000 円、学生会員 1,000 円、学生非会員 3,000 円

【申込締切】9月30日（水）

【申込】方法（１）①氏名、②所属、③連絡先（住所、メールアドレス）、④会員種別を記入の上、E-mail にてお申込みください。

方法（２）WEB サイト（https://tmsj.or.jp/lecture/web_entry/）よりお申込みください。

【申込先】日本繊維機械学会 TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

【注意事項】（１）開催前に配布資料、請求書等を送付します。参加費は事前または開催後2か月以内に振込みにてお支払いください。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担ください。

（２）講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。

（３）お申込み頂いた方のみの視聴に限定します。